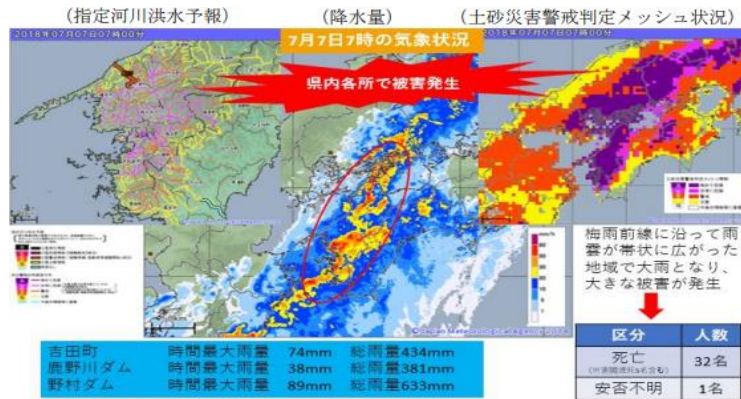


近年の浸水被害

H30年7月豪雨

【浸水原因】内水氾濫（河川水位上昇、土砂崩れ用による水路の閉塞、窪地など）

【被害状況】床上浸水35棟、床下浸水345棟、浸水131棟



【図1 発災当時の気象状況】出典：「愛媛県平成30年7月豪雨災害対応検証委員会」（平成31年3月）

内水氾濫の啓発について

(1) 自主防災組織での啓発

- ・平成30年7月豪雨で大きな被害を受けたことから、令和元年度に市内全41地区の自主防災組織が参加する「松山市自主防災組織ネットワーク会議」にてマイ・タイムライン作りの研修会を実施した。
- ・松山市独自のマイ・タイムラインシートを利用し、内水氾濫を含めた各種ハザードについて確認。その後、災害時にとるべき行動を時系列でまとめていった。
- ・参加者は各自主防災組織にそのノウハウを持ち帰り、住民向けの研修会を開催するなど、マイ・タイムライン作りの輪が広がっている。

| 概要   |                                  |
|--|----------------------------------|
| マイ・タイムラインと同様に、風水害時の自主防災組織の行動計画を考えます。災害時に必要な役割を洗い出し、それぞれがどんな役割でどのように動くのか、みんなで話し合うきっかけにしてください。 |                                  |
| 目的   | 風水害時の自主防災組織の行動計画をつくる。            |
| 対象   | 自主防災組織の役員のみなさん                   |
| 準備物  | 各種ハザードマップ、地域のタイムラインシート           |
| 相談先  | 防災・危機管理課                         |
| ひとこと   | ・地域のタイムラインシートは松山市HPからダウンロードできます。 |

【図2 マイ・タイムライン作り状況】出典：「まつやま自主防災組織訓練の手引き」（令和2年6月）

(2) 小中高校での啓発

- ・小学生から高齢者まで切れ目なく防災教育を推進するため、令和元年度に産官学民が参画する「松山市防災教育推進協議会」と、愛媛大学内に「松山防災リーダー育成センター」を設立した。
- ・その取組の一つとして、市内の小中高校で防災教育の授業を展開している。内容は内水氾濫を含めたハザードマップの学習やそれらを使ったマイ・タイムライン作りなど。
- ・特に有効なのは、地元の自主防災組織のみなさんと一緒に行う「防災まち歩き」である。子どもたちが地域で長く自主防災組織の活動をされている方々から、「この箇所は大雨が降ると地区で一番に浸水する」「このスーパーは20年前の大雨で床上浸水した」「この道路は緩やかに傾斜しているから、北側より南側の方が浸水しやすい」など、ハザードマップからは読み取りにくい内水氾濫の情報を教わることができる。子どもたちも、地域の方の体験談は身近に感じられるようである。

自助共助の取組

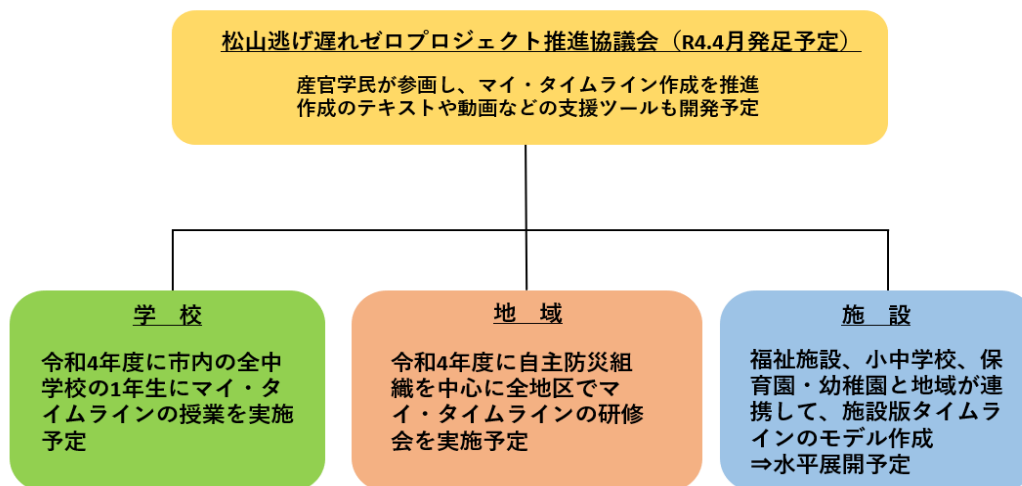


【図3 防災教育、防災まち歩きの様子】出典：松山市提供

## 促進の工夫

- ・内水氾濫を含めた災害リスクの確認にも役立つマイ・タイムライン作りを、自主防災組織、学校、保育園、幼稚園、福祉施設など、市内で広く展開する「松山逃げ遅れゼロプロジェクト」を開始。産官学民が連携して、多くの世代や職域で災害リスクの認知を進めていく。

### マイ・タイムラインを活用した「松山逃げ遅れゼロプロジェクト」



【図4 マイ・タイムラインを活用した「松山逃げ遅れゼロプロジェクト」】出典：松山市提供

- ・令和4年3月に総合防災マップ（土砂災害や外水・内水等を一冊で全て把握できるもの）を全戸に配布し、その際に、マイ・タイムラインシートも同時に配布を行った。マイ・タイムラインの各家庭の作成を促進し、市民の防災意識を高めている。

## 効果

- ・マイ・タイムライン作りの説明会は自主防災組織全41地区で実施済。
- ・小中高校でも8校で実施済。（現在取組を進めている）
- ・内水を含めた災害リスクの認知が進むことで、風水害時の逃げ遅れを減らすことができる。
- ・若い世代から防災教育を行うことで防災意識が高まり、さらに次の世代の防災教育の担い手にもなる。

## 情報伝達

- ・防災無線、防災無線内容の確認用のテレホンサービス
- ・防災メール ・公式LINE,Facebook,Twitter ・Lアラート

## 補助制度

「地域ぐるみの防災支援事業」として、自主防災組織向けの補助金を整備。浸水対策に必要な資材の整備をはじめ、地域の防災活動に必要な支援を行っている。

## 参照

- ・防災ポータル <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/kurashi/bosai/bousai/index.html>
- ・ハザードマップ <https://www.city.matsuyama.ehime.jp/kurashi/kurashi/josuido/keikaku/keikakuyatorikumi/naisuimap.html>
- ・補助制度 <https://www.city.matsuyama.ehime.jp/kurashi/kurashi/hojokin/iisyubouhozyokin.html>
- ・「まつやま自主防災組織訓練の手引き」 <https://www.city.matsuyama.ehime.jp/kurashi/bosai/bousai/iisyubousaisoshiki/kunrentebiki.html>
- ・「切れ目のない全世代型防災教育」 <https://www.city.matsuyama.ehime.jp/smph/kurashi/bosai/bousai/bousaikvoiku/zensedaibousaikvoiku.html>
- ・「松山防災リーダー育成センター」 <https://matsuyama-bltc.com/>
- ・「愛媛県平成30年7月豪雨災害対応検証委員会」 <https://www.pref.ehime.jp/h15350/gouu/kensyo.html>